

ENIGMAとPCX150-KF12の接続方法 ブルートゥース版

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。

基本的なPCXの整備知識が必要です。

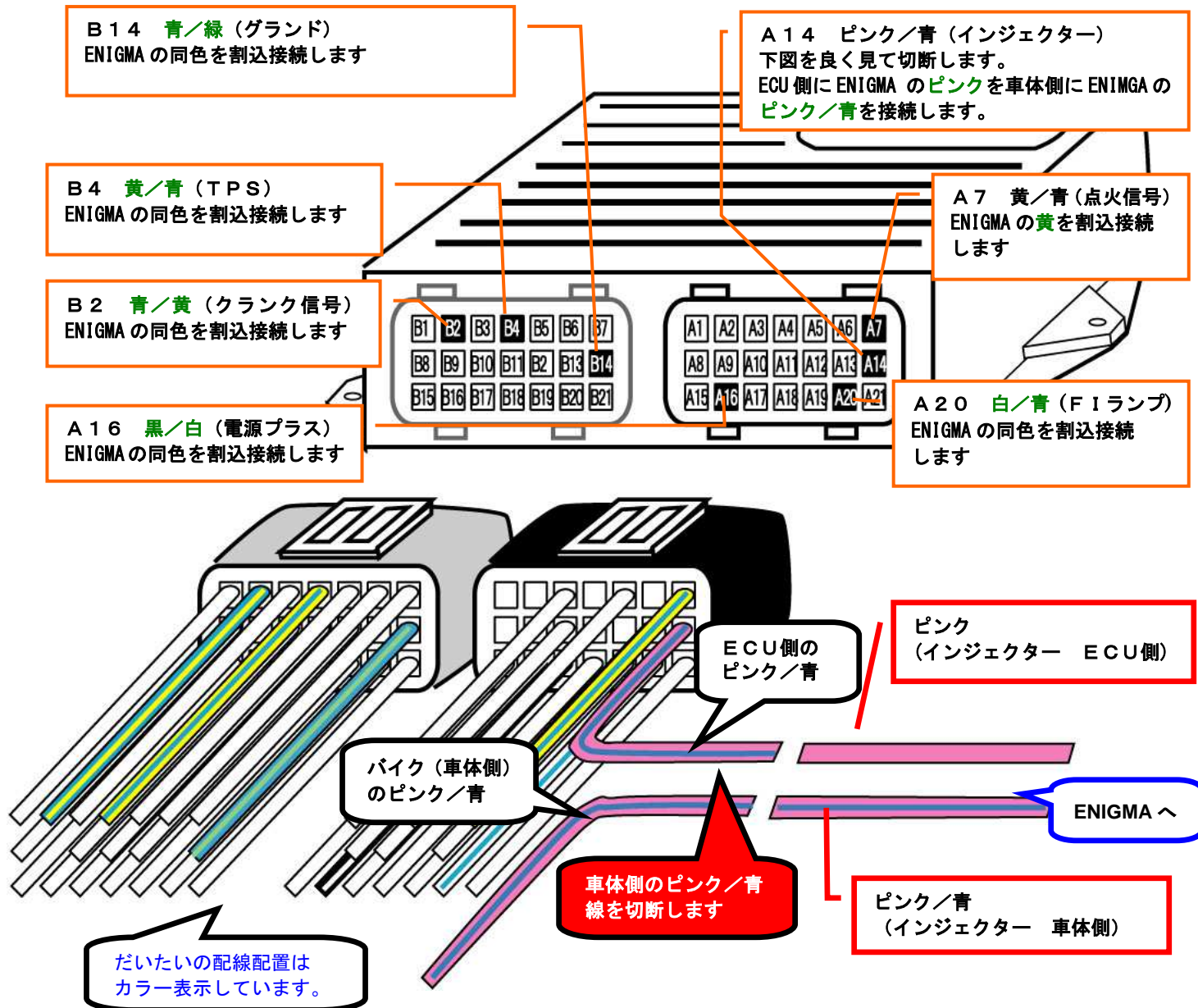
ノーマル車両の足元前方のガソリンコックの蓋が付いている外装周りを取り外すと、やや右下フレーム下（マイナー前モデル）右側前方タイヤの裏側辺り（マイナー後モデル）にECUがあります。ECUはそのまま、21ピンカプラー（黒）21ピンカプラー（グレー）を外します。

カプラー側の配線にENIGMA配線を**割り込み接続**します。

（割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です。）

割り込み配線接続はエレクトロタップを使用しないで下さい。接続トラブルが多くENIGMAの動作に問題が起こります。（ハンダ付け等での作業で信頼性が向上します。）

- 基本的にENIGMAから出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。
全部で8本です。
ムラサキ線はサービス出力線なのでECUには繋ぎません。
- ※ ECUのA14番端子（ピンク／青）へ接続されている線（インジェクターへの信号）を切断して、ENIGMAからの配線で、バイク車体側にピンク／青線を接続、ECU側にピンク線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ ECUのA7番端子（点火信号）は黄／青線ですが、ENIGMAの黄線を割り込み配線してください。
- ※ PCX150-KF12用ENIGMAは専用開発しているため、PCX150-KF18、PCX125及び、他のバイクには使用できません。ご注意ください。



- 黒カプラー／グレーカプラー共に「黄／青」線があります。
それぞれに接続、又は割り込みがありますので十分注意して間違わないように接続作業をして下さい。
- ムラサキ線はサービス出力線です。ENIGMAはクランク1回転に1回、5Vを出力します。
市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋がれば正確な値が表示される等色々な事に
応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。
- 配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。
パソコンもしくはスマホでENIGMA操作ソフトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。
- ENIGMA専用ソフトは当社ホームページより無料にてダウンロードできます。

<http://www.dilts-japan.com>